

# 三重の土地改良アラカルト

## 紀南地域の県営中山間地域総合整備事業について

熊野農林事務所 農村基盤室 基盤整備課 三井佑太、近藤輝芽、田中 涼

### 1. 周辺状況について

三重県南部に位置する熊野市・御浜町・紀宝町は熊野灘に20数キロにわたって続く美しい七里御浜に面しており、吉野熊野国立公園地域にも指定されています。夏に涼しく冬は温暖で、寒暖差の少ない安定した気候が特徴であり、全国有数の多雨地帯でもあります。温暖多雨な気候に恵まれた地域性から「年中みかんのとれるまち」の御浜町をはじめとして多種多様な柑橘類が栽培されています。一方でこの地域では人口減少と高齢化が著しく進行しており、農家の高齢化と後継者不足に伴い、農業就業者が減少傾向にあります。このことから持続的な農業の実現と農地保全のための生産基盤整備と集落内の利便性向上のための生活環境整備の早期実施が課題となっています。

### 2. 事業概要

現在、熊野管内の1市2町では、熊野地区、御浜西部2期地区、紀宝中部2期地区の3地区に加えて、本年度に新たに御浜地区が採択になり、計4地区の県営中山間地域総合整備事業を実施しています。農業用排水施設や農道の整備を行い、営農・維持管理における労力の節減と農業生産の増大を図り、安全・安心な農村環境の構築のために農業生産基盤整備と農村生活環境整備を実施しています。

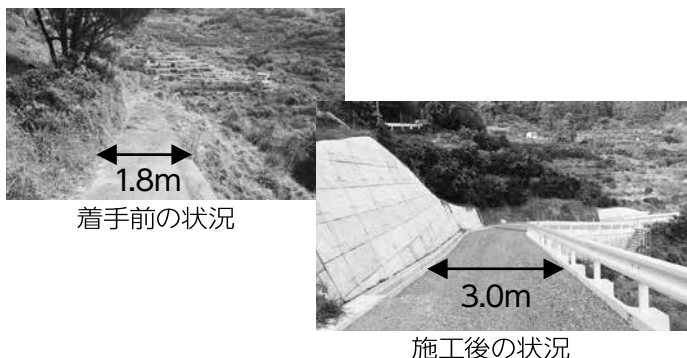
### 3. 現場紹介

今回は、現場の代表的な事例を紹介します。

#### 【熊野地区】（農道1号下ノ東線）

##### ・農道事業について

道路改良工事により全幅1.8m から3.0mへ拡幅し、維持管理の節減、果樹の防除や荷痛みの防止を図りました。



着手前の状況

施工後の状況

#### 【御浜西部2期地区】（集排1号王子奥排水路）

##### ・集落排水路事業について

護岸の石積みが水路内に崩落しており断面阻害が発生していましたが、ブロック積水路への改修により、水路の機能が回復し、洪水時の被災リスクの軽減など効果が発揮されています。



着手前の状況

施工後の状況

#### 【紀宝中部2期地区】（集道1号高岡）

##### ・集落道路事業について

緊急時の避難路として集落道路を新設することにより、災害時の道路浸水等による集落の孤立化が解消でき、全線完了時には防災上重要度の高い道路となります。



着手前の状況

一部施工後の状況

このほか、紀宝中部2期地区には、営農飲雑用水施設整備事業があり、以前は溪流から取水し各家庭での営農用水、生活用水として使用していた桐原地域に、簡易水道基準に準拠した原水をろ過する施設や送・配水施設を整備しました。この施設を整備したことにより、新たに「おもちかえりカフェはしばみ」もオープンし、桐原地域にも活気が戻っています。



おもちかえりカフェはしばみ

### 4. まとめ

将来に向けて、営農者だけでなく地域全体が活力あふれる元気な農村となるよう、農業生産基盤整備と農村生活環境整備を今後も実施していきたいと考えています。